



平成 29 年 3 月 23 日

各 位

会 社 名 株式会社免疫生物研究所
(コード番号：4570)
本店所在地 群馬県藤岡市中字東田 1091 番地 1
代 表 者 代表取締役社長 清 藤 勉
問 合 せ 先 取締役事業統括推進本部長 中 川 正 人
電 話 番 号 0274-22-2889 (代表)
U R L <http://www.ibl-japan.co.jp>

急性心筋梗塞の新規バイオマーカーに係る特許成立に関する お知らせ

当社は、国立研究開発法人理化学研究所グローバル研究クラスシステム糖鎖生物学研究グループ疾患糖鎖研究チームの北爪しのぶ副チームリーダーらおよび福島県立医科大学循環器内科（竹石恭知教授ら）との共同開発により、血管内皮細胞に発現するアミロイド前駆体タンパク質 770（以下「APP770」という）が急性心筋梗塞の早期診断マーカーになりえることを発見し、特許出願を行っていましたが、この度、日本国内特許が成立いたしましたので、お知らせいたします。

記

【概要】

当社は、平成 24 年 10 月 11 日にすでに発表しておりますように、APP770 を特異的に測定できる ELISA キットを開発し研究用試薬として販売しております。並行して、「急性冠症候群のマーカー及びその利用」として、特許出願を行っていましたが、この度、本出願が下記の様に成立いたしました。

発明の名称 「急性冠症候群のマーカー及びその利用」

特許権者 国立研究開発法人理化学研究所
公立大学法人福島県立医科大学
株式会社免疫生物研究所

特許番号 第 6093943 号

登録日 平成 29 年 2 月 24 日

※今後、体外診断用医薬品の製品化に向けて、研究開発を進めて参ります。

【今後の見通し】

当該製品の今期業績に与える影響は、現在精査しており、今後公表すべき事項が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。

【APP770 について】

APP770 は血管内皮細胞に発現するアミロイド前駆体タンパク質であり、アルツハイマー病で問題になるアミロイドβの主要な前駆体タンパク質である APP695 とは異なる分子種です。APP770 は血管内皮細胞の炎症によって増加すること、血小板にも豊富に存在し、活性化した血小板からも放出されること、これらの結果、血液中では主に APP770 が高濃度に存在するようになることが明らかになりました。そこで、血管内皮障害をきっかけとする疾患である急性冠症候群に着目し研究を続けた結果、急性冠症候群患者の中でも、急性心筋梗塞へ移行する患者において、従来的心筋梗塞マーカーより先に APP770 が増加することを見出しました。このことから血中 APP770 を測定することで、急性冠症候群、特に、心筋梗塞の早期診断が可能になることが期待できます。

以上